



放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

概要

- ・環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線に関する基礎的な情報の発信や地域の環境再生への取り組み、放射線リスクコミュニケーションの取り組みを実施しています
- ・放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザを主な拠点として活動しています

これまでの活動状況

4月30日時点

項 目		2025年度 4月分	2025年度 累 計
■ 放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター (単位：回)			
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	0	0
	専門家派遣	0	0
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	0	0
	車座意見交換会	0	0
	放射線教育の支援	0	0
■ 環境再生プラザ (単位：回)			
・専門家派遣	自治体など	0	0
	小中学校など	0	0
	その他	0	0
・移動展示		0 (0日)	0 (0日)
■ その他 (WBC単位：日) (ガンマカメラ単位：台日)			
・内部被ばく検査 (WBC)		0	0
・ガンマカメラを活用した放射線測定		0	0

(放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター)

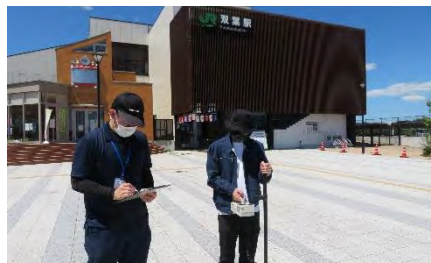
放射線による健康不安等の各種相談対応、専門家派遣、研修会やセミナーの開催、線量測定等の支援を行っています

◆自治体職員等への研修会



放射線の基礎や健康影響などに関する講演や放射線測定機器を用いた実習などを行います

◆自治体職員等の実働の支援



空間線量率の測定などの技術支援を行います

◆車座意見交換会



生活する中での放射線に関する「聞きたいこと」や「気になること」などについて、意見交換を行います

◆放射線教育に対する支援



学校の先生による紙芝居の読み聞かせなど、学校が主体で行う放射線に関する授業を支援します

(環境再生プラザ)

市町村や学校などに環境再生に関する情報の提供、専門家派遣・移動展示、地域とのコミュニケーションを推進しています

◆専門家派遣

〈自治体など〉

・ 4/22 白石市環境課（モニタリング調査）

〈その他〉

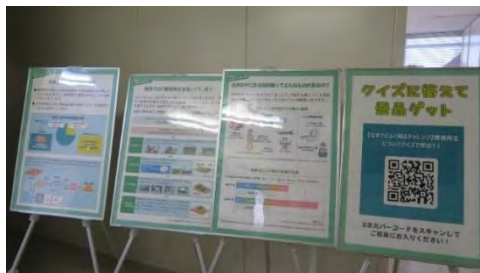
・ 4/25 UR都市再生機構 東北震災復興支援本部（新任者研修）

◆移動展示

・ 4/25 UR都市再生機構 東北震災復興支援本部（新任者研修）



放射線に関する研修（4/25 UR都市機構）



パネルの展示（4/25 UR都市機構）